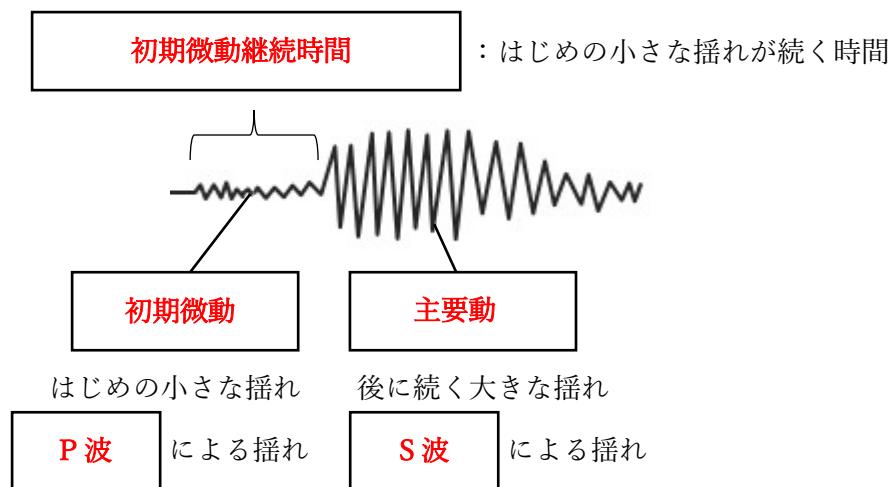




(1年 地学) 地震計の読み取り

No. 23

◎地震の揺れ

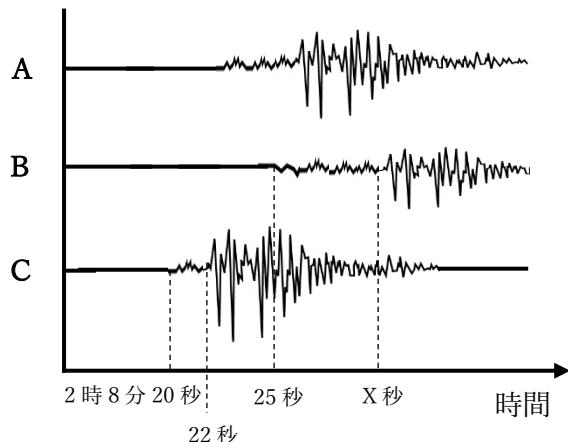


地震による揺れの程度を **震度** といい、**10** 段階(0~7で、震度5と6はそれぞれ強・弱)で表す。

地震の規模を **マグニチュード** といい、1大きくなると、エネルギーの大きさは約 **32** 倍なり、2大きくなると約 **1000** 倍になる。

◎地震計の読み取り

ある地震で、3地点での揺れを地震計ではかった。なお、C地点は震源から16km離れていて、P波は8 km / s であった。なお、P波・S波の速さは一定であるとする。



- ① 震源に近い順に並べると **C, A, B** となる。
- ② 地震の発生時刻は **2 時 8 分 18 秒** である。
- ③ P波の速さは 8 km / s なので
S波の速さは約 **4** km / s とわかる。
- ④ 図の X 秒は **32** 秒である。
B地点は震源から **56** km 離れている。
- ⑤ この地震で、初期微動継続時間が 20 秒になるのは、震源から **160** km 離れている所である。

問題：震源は同じだが、マグニチュードが大きい地震が発生したとき、A地点の揺れはどう変化するか。

震度が大きくなる